

第 26 回

日本林学会中部支部大会

講演集

昭和 53 年 2 月

日本林学会中部支部

## 目 次

101	飛騨地方における積雪環境について……………	1
	岐阜県寒冷地林試 ○山口 清 戸田 清 佐 岐阜県林業センター 野々田 三 郎	
102	多雪地におけるスギの斜め植えと根元曲りについて……………	7
	長野県林業指導所 片 倉 正 行	
103	段戸国有林における林業立地図作成の試み……………	10
	名古屋営林局 落 合 圭 次	
104	岐阜県におけるヒノキ天然林の分布……………	17
	岐阜県林業センター 後 藤 康 次	
105	クローネ巾の狭いヒノキ林木の形態について(第1報)……………	23
	岐阜県林業センター ○野々田 三 郎 後 藤 康 次	
106	ムミスギの一次枝および二次枝における彎曲度について……………	29
	岐阜大学 久 野 秀 昭	
107	スギ林分の枝張りについて……………	35
	岐阜大学 富 田 浩 二	
108	スギ林分の優勢木と劣勢木の針葉形態の差異について……………	39
	岐阜大学 ○富 田 浩 二 山 田 憲 彦	
109	広葉樹育苗試験(第2報)……………	43
	—— 発根におよぼす穂木とホルモン処理の影響 ——	
	岐阜県寒冷地林試 ○中 嶋 守 戸 田 清 佐 山 口 清	
110	スギのサシキすえ置き苗の着花……………	48
	東京大学樹芸研究所 ○池 谷 裕 行 郷 正 士 鈴 木 一 郎	
111	幼令選抜されたアカマツ、クロマツおよび天然アカクロマツOP種の 植栽10年目の生育状況……………	51
	王子製紙亀山育種場 ○柴 田 勝 和 田 克 之	

112	カラマツ属のプロピナンスについて……………	56
	信州地方におけるプロピナンス・テスト	
	信州大学 川崎圭造	
	久道篤志	
	菅誠	
	○浅田節夫	
113	トキワマンサクの発芽と生長について……………	61
	三重県林業技術センター 久米 懿	
114	天生高層湿原における花粉分析(予報)……………	66
	岐阜大学 八木 美津子	
201	土壌中におけるCO <sub>2</sub> の移動に関する研究……………	71
	名古屋大学 ○梅木 伸一郎	
	穂積 和夫	
202	金華山におけるササラダニ相について……………	76
	岐阜大学 岩本 はるか	
203	トウヒの葉の分解に伴う微小真菌の変動……………	81
	岐阜大学 安藤 辰夫	
204	シラビソ、オオシラビソにおけるミネラルの葉内蓄積量について……………	88
	岐阜大学 ○山田 雄二	
	大内 幸雄	
	岐阜薬科大学 水野 瑞夫	
	甲谷 俊彦	
205	クロマツ15年生林分における葉中チッ素含量の垂直分布について……………	93
	静岡大学 ○吉崎 真司	
	湯浅 保雄	
	松本 陽介	
	大原 正之	
	橋本 与良	
206	17年生アカマツ人工林のD <sup>2</sup> ・HとV <sub>s</sub> (単木幹材積)の関係……………	97
	王子製紙亀山育種場 ○伊藤 昌樹	
	児玉 重信	
207	導入マツ類の生存率と生長解析……………	102
	王子製紙亀山育種場 ○児玉 重信	
	伊藤 昌樹	
	和田 克之	

208	ヒノキ35年生林分の間伐前後の生産構造	110
	静岡大学 湯 浅 保 雄 ○大 原 正 之 松 本 陽 介 吉 崎 真 司 橋 本 与 良	
209	ヒノキ中令林における肥培効果と物質生産について	115
	東京大学愛知演習林 ○渡 部 賢 諸 戸 清 一 福 沢 和 雄	
210	ヒノキ人工林の落葉枝量	118
	名古屋大学 ○萩 原 秋 男 鈴 木 道 代 穂 積 和 夫	
211	亜高山帯林施業に関する基礎的研究 (Ⅲ) —— Abies属現存稚樹の上木伐採前後の生長経過について——	123
	静岡大学 ○松 本 陽 介 湯 浅 保 雄 橋 本 与 良	
212	カラマツ種子発芽期の遊離アミノ酸の変動について ——とくに、光条件の差による、グルタミン酸+グルタミンとアルギニンについて——	128
	信州大学 三 觥 昭	
213	カラマツ苗木の遊離アミノ酸について	134
	信州大学 秋 山 美 展	
214	クロマツ針葉の水ポテンシャルおよび水欠差の日変化	不提出
	名古屋大学 ○弓 場 讓 市 川 清	
215	水欠差の簡便推定法	139
	名古屋大学 ○市 川 清 弓 場 讓	
301	林地肥培効果発現の機構に関する研究 (Ⅱ) ヒノキ壮令林の根系に及ぼす土壌の性状について	143
	東京大学愛知演習林 ○春 田 泰 次 東京大学演習林 朝 田 正 美	

302	スギ苗畑における製紙スラッジ堆肥の連用効果	148
	静岡県林業試験場 伊藤守夫	
303	臨海埋立地におけるクスノキの根系について	152
	愛知県林業試験場 ○大内山道男 中山学	
304	ヘドロ地帯における盛土の厚さと緑化木の生育	158
	王子製紙亀山育種場 ○原弘 児玉重信	
305	幼令緑化木の高温害	163
	王子製紙亀山育種場 柴田勝	
306	カラマツ造林地に発生したゾウムシ類の被害と防除	168
	林業試験場木曾分場 小沢孝弘	
307	マツカレハ幼虫の摂食行動の日周期性について	172
	名古屋大学 川西通晴	
308	クロマツ樹冠層の節足動物相	175
	名古屋大学 栗本豊	
309	脱皮阻害剤によるマツカレハ、アメリカシロヒトリの殺虫効果	180
	石川県林業試験場 松枝章	
310	2・3の薬剤によるヒラタキクイムシ被害防止効果について	184
	岐阜県林業センター ○野平照雄 真柄稔	
311	ミノムシの薬剤防除試験	189
	王子製紙亀山育種場 ○川崎政治 和田克之	
312	静岡県におけるマツノザイセンチュウ病の被害	193
	静岡県林業試験場 藤下章男	
313	ペスタロチア属菌の一種によるカイズカイブキの葉枯病	199
	——その発病性について—— 愛知県林業試験場 奥平虎雄	
314	食用きのこ菌系による木材成分の分解(2)	201
	シイタケほど木成分の変化 名古屋大学 ○川上日出國 藤井正樹	
315	シジェウカラの給餌行動について	206
	岐阜大学 加藤悟	

401	シイタケ種菌の劣化に関する研究 (Ⅲ)..... 210 ——2年間保存した種菌の活着および槽付き—— 静岡県林業試験場 武藤治彦	
402	シイタケ種菌の劣化に関する研究 (Ⅳ)..... 214 —— Hypocrea nigricans が混入した種菌を接種した榎木の子実体発生量—— 静岡県林業試験場 武藤治彦	
403	クスギ、コナラ原木の含有水分の推移について..... 218 愛知県林業試験場 ○澤 章 三 静岡県林業試験場 武藤治彦 岐阜県林業センター 野中隆雄	
404	全幹集材と自動玉切装置の組合せによる間伐作業の試験について..... 225 新城営林署 青山忠好	
405	間伐における集材工期表の作成について..... 231 名古屋営林局 ○高田長武 武田光寿 塚本兼三	
406	H型架線におけるエンドレス索直列型と並列型との比較..... 237 名古屋大学 ○堀 高 夫 加藤隆雄	
407	グリップ搬器を有するモノケーブルについて..... 242 三重県林業技術センター 金沢啓三	
408	複エンドレス式集材架線に関する静力学的研究..... 不提出 名古屋大学 ○堀 高 夫 加藤元之	
409	複線式曲線集材架線の搬器、サポートの試作と作動テスト..... 245 名古屋大学 ○森岡 昇 北川勝弘	
410	花崗岩地帯における崩壊地の自然復旧について..... 250 名古屋大学 石田 治	
411	土石流発生と降雨条件..... 256 名古屋大学 ○片岡 順 竹田泰雄 松崎 健 飯田 修 木村時政	

413	安倍川における礫の粒径分析(4)……………	261
	——河道にそった粒径系列について——	
	静岡大学 ○大村 寛 樽井 康次	
501	福井県におけるオウレンの慣行栽培の特徴と生長について……………	267
	福井県立短期大学 ○今井 三千穂 渡辺 資 伸 福井県林業試験場 朝日 善次郎	
502	畑作栽培によるオウレンの肥効試験……………	272
	福井県林業試験場 ○朝日 善次郎 福井県立短期大学 今井 三千穂	
503	カラマツ林の最適施業法に関する研究……………	277
	——主成分分析によるカラマツ林の類型化——	
	長野県林業指導所 武井 富喜雄	
504	カナダ、ノースウエスト準州南部の亜寒帯林……………	285
	名古屋大学 ○末田 達彦 山本 充 男	
505	ヒノキ天然更新施業について……………	291
	名古屋営林局 中川 護	
506	カラマツ林の取扱いについて……………	298
	信州大学 島崎 洋路	
507	林道計画を含めた保続計算方法(予報)……………	303
	信州大学 木平 勇吉	
508	天竜地方におけるシイタケ経営の実態……………	309
	——静岡県春野町の場合——	
	静岡県林業試験場 山田 庄作 川合 光治	
509	谷水利用による夏期オガナメコ栽培法……………	314
	岐阜県寒冷地林試 清水 匡 ○和田 誠一	
511	岐阜県東濃地方における森林組合の地域林業総括機能……………	318
	——素材生産・流通構造について——	
	岐阜大学 ○加藤 仁 林 進 大内 幸雄	